

令和7年度 板橋区立新河岸小学校 学校経営グランドデザイン

令和7年4月保護者会資料

校長 金子 陽子

【日本や都・区の教育について】

- ・学習指導要領
- ・東京都教育施策大綱
- ・板橋区教育大綱
- ・板橋区教育ビジョン2025
- ・いたばし学び支援プラン2025

【教育に関する社会の現状と実態について】

- ・新河岸、高島平地域の人口減少・急速に進む少子高齢化による学校の小規模校化
- ・新河岸小学校の子どもたちと地域、保護者の実態
- ・高度情報化時代（SDGs・GIGAスクール）
- ・教育資源が豊富な新河岸、高島平地域の特性
- ・学校教職員の本当の意味での働き方改革の推進
- ・不登校やいじめ、LGBTQ、個人情報保護など、人権に関わる諸問題

学校教育目標

- よく考える子ども
- ◎ ねばり強くやりぬく子ども
- 仲よく助け合う子ども
- 明るく元気な子ども

目指す学校像

学校を、子どもたちにとって

- 安心・安全で居心地のよい場所
- 自己実現を図る場所にする。

学びのエリア

高島第一中学校・高島第一小学校・新河岸小学校

【目指す子ども像】 ○ あきらめない子ども

ー自分のよさや可能性を認識し、

自ら考えて取り組み、継続できる子どもー

【新河岸小学校のめざす教職員像】＜チーム新河岸＞

- ・子どもたちのことをよく知り、温かくほめる指導をする教職員
- ・高い理想をもち、自分から学び続ける教職員
- ・自分の仕事に責任をもち、最後までやりとげる教職員
- ・学校全体のことを考え、組織で仕事をするを自覚し、お互いに切磋琢磨し、迅速に情報共有し協働的に取り組む教職員
- ・健康で明るく、子どもや保護者、地域から信頼される教職員

【板橋区の目指す人間像】 自立 貢献 共生 創造

【新河岸小学校のめざす子ども像】

- 自分のよさとともに他者のよさを認められる子ども（自己肯定感）
- 郷土を愛し、地域に貢献する子ども（郷土愛）

子どもが、安心・安全な生活が送れる学校

子どもが、自己肯定感を高め、充実感を得られる学校

子どもが、郷土愛をもち、地域と共に育つ学校

教職員が、笑顔で子どもと向き合い、向上を目指す学校

具 体 策

- ・「副担任」と「学年協力者」の配置により、子どもたち一人ひとりを丁寧に見ていく指導体制
- ・子どもたち一人ひとりを丁寧に見取り、個々の特性に応じた特別支援教育の推進
- ・不登校やいじめ、LGBTQ、個人情報保護など、人権に関わる諸問題の未然防止、早期発見、早期対応と関係諸機関との連携と協力
- ・SC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）の活用と、主任児童委員・民生児童委員、子ども家庭総合支援センター等様々な支援組織との連携
- ・「学校生活の約束」や「学習の約束」など、子どもたちの実態に合わせたルールメイキングと指導の徹底
- ・地域や子どもたちの実態に即したより実践的な安全指導や避難訓練の実施
- ・危機管理マニュアルの全教職員による理解の徹底（不審者対応、アレルギー対応、事故・災害対応、緊急対応等）

- ・教科書の基礎的・基本的な学習内容を実に理解するための学習活動の工夫
- ・導入における前時の振り返りによる既習の確認と本時の振り返りで自分の思いや考えを人に伝えることを重視した学習活動
- ・「めあて」「ひとりで学ぶ」「みんなで考える」「まとめ」「振り返り」の「板橋区授業スタンダード」による学習過程
- ・タブレットや電子黒板などを積極的に活用し、一人ひとりの児童がもつ疑問や思いに応える個別最適な学びと協働的な学びへの取組
- ・一人ひとりの考えを大切に「考え、話し合う」道徳授業への取組
- ・学校生活をよりよくするために、また、小規模校の特色を生かした学習活動や学級活動、なかよし班活動、学校行事などによる学校・学級づくりの推進

- ・iCS（コミュニティスクール）委員会を中心とし、PTAやおおぞらクラブ、新河岸工業会等、地域と連携した学習や学校行事への取組
- ・板橋区や新河岸・高島平地域にある魅力的な「人・もの・こと」等、豊富な地域にある教育資源を活用した学習活動の工夫による郷土愛の育成
- ・SDGsと関連した生活科、理科、社会、総合的な学習の時間等、探究的な学習活動の充実
- ・高島第一中学校学びのエリアによる、特別な地域性（川と川に挟まれた地域、工場地域、急速な少子高齢化など）を生かした9年間の小中一貫教育の充実
- ・近隣保育園・幼稚園への本校の特色における情報発信と日頃からの密接な保幼小連携の推進
- ・板橋区や青少年健全育成委員会等が主催する地域行事（大縄跳び大会、ドッジボール大会など）への積極的な参加

- ・授業導入時の前時の振り返りと終末時の自分の思いや考え等、表現活動を取り入れた新河岸小型「板橋区授業スタンダード」の推進
- ・子どもたちが高い関心・意欲をもって学習に取り組むことのできる学習指導力の向上
- ・一人ひとりの子どもたちに寄り添い丁寧に見取ることのできる生活指導力の向上
- ・笑顔で子どもたちと向き合うことができる明るい風通しのよい職場環境と教員相互が信頼関係の上で尊敬し合うことのできる関係性の構築
- ・子どもたちと向き合う時間と授業準備や指導方法を研修する時間の確保
- ・校内研究の推進「読み解く力の育成」（国語科の指導を通して）
- ・服務事故防止研修の確実な実施と体罰ゼロ宣言
- ・様々なハラスメントにおける全教職員の意識の向上